



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

Seminar Guide

能力開発セミナーガイド 2024



在職者のための
スキルアップセミナー

2024年4月 ▶ 2025年3月



CONTENTS

CONTENTS、ポリテクセンター福井の紹介	P1
能力開発セミナー(ハロートレーニング(在職者訓練))とは?	P2
令和6年度 能力開発セミナー一覧表 (設計・開発、加工・組立・仕上、工事・施工、検査、保全・管理)	P3-P4
能力開発セミナーコース内容	
● 機械系	P5-P14
● 電気・電子系	P15-P18
● 居住系	P19-P20
受講者の声	P21
お申込みの方法と受講のご案内	P22
オーダーメイド型セミナーのご案内	P23
よくあるご質問と回答	P24
人材育成関係 助成金について	P25
生産性向上支援訓練のご案内	P26
施設のご案内	P27
指導員派遣・施設設備貸与のご案内	P28
能力開発セミナー受講申込書	P29
能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届	P30
周辺地図と交通機関のご案内	裏表紙



・その他、本文中に記載されている会社名、製品名は、一般に各メーカーの登録商標または商標です。
 ・なお、本文中にはTM、®のマークは明記しておりません。

「ポリテクセンター福井」とは?

ポリテクセンター福井(独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福井支部 福井職業能力開発促進センター)は、職業能力開発促進法により運営される県内唯一の国(厚生労働省所管)の公共職業訓練施設です。

能力開発セミナー(ハورتレーニング(在職者訓練))とは?

主に中小企業の在職者の方を対象として、職業に必要な高度な技能と知識を習得していただくためのセミナーです。社員一人一人の技術力を高めることで、技術革新、産業構造の変化、生産性向上、新分野展開など、企業が抱える様々な課題に対応できる組織としての基盤が構築されます。社員のスキルアップに向けて、本セミナーの受講をご検討ください。

能力開発セミナーを 利用されたお客様の声

(令和4年度に能力開発セミナーを受講された方のアンケート調査より)



事業主満足度

99.0%

受講者満足度

99.6%

能力開発セミナー受講企業の声

鯖江精機株式会社

製造担当 参与 高嶋 治雄 氏

弊社は、昭和38(1963)年の創業以来、鯖江市の地場産業である眼鏡産業を支える眼鏡用加工機械と、技術革新の著しいIT関連の部品製造機をつくる機械メーカーです。

近年は電子部品の製造機械の占める割合が徐々に拡大してきており、現在ではIT端末機、デジタル家電や自動車などの電子部品製造の産業機械が弊社の主力製品となっています。

職場で必要な教育は、OJTを基本に行っており、一部Off-JTを取り入れています。部門間での人事異動を積極的にいき、社員の多能工化を進めていく中で、担当業務

以外の知識を習得し、幅広い技能・技術の向上を目指すために能力開発セミナーを利用させていただいています。正確な知識を身に着けることで、社員のスキルアップにつながり会社全体の生産性向上になっていると思います。



株式会社吉田機工

取締役 吉田 萌瑚 氏

弊社は、福井県で随一の大きさを誇る五面加工機の保有に強みを持つ、製缶溶接～機械加工までを一貫して行うメーカーです。OJTや、安全を重点としたものをはじめとする数々の社内研修のほか、業務に繋がる資格の取得費用・勉強費用の補助制度を取り入れる等により、人材育成に力を入れています。

能力開発セミナーは、OJTや社内研修では詳細なフォローが不足している部分を補えると考え、利用させていただきました。

能力開発セミナーを利用することで、業務の中で独自のやり方が身についた社員でも、正確な知識が改めて身に着くと感じました。また、経験の浅い社員には、当人が理解するまで説明をしてくださるため、より学びが深まっていたと感じました。

今後も人材育成として活用したいと思っていますので、同様のセミナーを開講していただけると助かります。



ものづくり、
人づくり、
幸せづくり。

能力開発セミナーは、一部のコースを除いて9：10～16：00（1日6時間）の時間で実施されます。
 (なお、やむを得ず日程変更や中止が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。)



機械系 P5-P14



区分	コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(h)	定員	受講料(円)	
設計・開発	機械設計のための総合力学	P7	7M111	5/29(水)～31(金)	3	18	15	8,000	
			7M112	11/25(月)～27(水)					
	機械装置の安全設計のポイント <安全設計とリスクアセスメント>	P7	7M011	6/27(木)・28(金)		2	12	10	14,000
				NEW!					
	設計に活かす3次元CAD ソリッドモデリング技術	P7	7M161	9/17(火)～20(金)		4	24	10	16,500
				SolidWorks					
	2次元CADによる機械製図技術	P8	7M131	6/10(月)～12(水)		3	18	10	12,000
				AutoCad					
				7M132 9/9(月)～11(水)					
	2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編)	P8	7M141	6/13(木)・14(金)		2	12	10	8,000
AutoCad									
7M142 9/12(木)・13(金)									
7M143 12/12(木)・13(金)	P8	7M143							
			7M144 3/13(木)・14(金)						
制御システム設計	空気圧実践技術	P8	7M211	9/11(水)～13(金)	3	18	10	13,500	
検査	機械・精密測定/ 機械検査	P9	7M611	4/17(水)・18(木)		2	12	10	8,500
				7M612 10/3(木)・4(金)					
				7M613 1/9(木)・10(金)					
	精密測定技術(精度管理編)	P9	7M621	9/26(木)・27(金)		2	12	10	7,000
7M622 3/18(火)・19(水)									
加工・組立	汎用機械加工	P9	7M341	7/4(木)・5(金)		2	12	5	9,500
				7M342 1/16(木)・17(金)					
	旋盤加工技術	P10	7M331	7/10(水)～12(金)		3	18	5	16,000
				7M332 1/22(水)～24(金)					
	旋盤加工応用技術	P10	7M321	7/30(火)～8/2(金)		4	24	5	20,000
				7M322 2/4(火)～7(金)					
	旋削加工の理論と実際	P10	7M311	9/19(木)・20(金)		2	12	5	9,000
	フライス盤加工技術	P11	7M351	4/22(月)～24(水)		3	18	3	21,500
				7M352 8/21(水)～23(金)					
				7M353 10/9(水)～11(金)					
				7M354 2/12(水)～14(金)					
	フライス盤加工応用技術	P11	7M361	8/27(火)～30(金)		4	24	3	24,000
7M362 2/25(火)～28(金)									
NC機械加工	NC旋盤プログラミング技術	P11	7M411	9/3(火)・4(水)		2	12	10	10,000
				7M412 3/4(火)・5(水)					
	NC旋盤加工技術	P12	7M421	9/5(木)・6(金)		2	12	10	10,000
				7M422 3/6(木)・7(金)					
	マシニングセンタプログラミング技術	P12	7M441	5/21(火)・22(水)		2	12	10	11,500
				7M442 11/12(火)・13(水)					
マシニングセンタ加工技術	P12	7M451	5/23(木)・24(金)		2	12	10	11,500	
			7M452 11/14(木)・15(金)						
カスタムマクロによるNCプログラミング技術	P13	7M431	5/30(木)・31(金)		2	14	10	9,000	
			7M432 11/28(木)・29(金)						

区分		コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(h)	定員	受講料(円)
仕上	仕上げ加工	機械組立仕上げのテクニック NEW!	P13	7M511	12/3(火)~5(木)	3	18	10	15,000
保全・管理	工程管理/技術管理	生産設備のムダ取り改善	P13	7M711	11/14(木)・15(金)	2	12	10	9,000
		実践生産性改善	P14	7M721	9/11(水)~13(金)	3	18	10	13,000
	7M722			3/12(水)~14(金)					
	品質管理	新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証	P14	7M811	4/10(水)~12(金)	3	18	12	10,000
				7M812	10/9(水)~11(金)				
	原価管理	原価管理から見た生産性向上	P14	7M911	9/19(木)・20(金)	2	12	10	10,500
7M912				3/18(火)・19(水)					

※1 7M431及び7M432のコースのみ、1日7時間(9:10~17:00)での実施です。



電気・電子系 P15-P18



区分		コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(h)	定員	受講料(円)
設計・開発	シーケンス(PLC)制御設計	有接点シーケンス制御の実践技術	P16	7D081	6/13(木)・14(金)	2	12	10	7,500
				7D082	11/7(木)・8(金)				
		シーケンス制御による電動機制御技術	P16	7D011	6/20(木)・21(金)	2	12	5	9,000
				7D012	11/14(木)・15(金)				
		PLC制御の回路技術	P16	7D031	6/27(木)・28(金)	2	12	10	7,500
				7D032	11/21(木)・22(金)				
		PLC制御の応用技術	P17	7D041	7/4(木)・5(金)	2	12	10	7,500
				7D042	11/28(木)・29(金)				
		PLCによるタッチパネル活用技術	P17	7D071	7/24(水)~26(金)	3	18	10	11,000
				7D072	12/18(水)~20(金)				
		PLCによる位置決め制御技術	P17	7D051	8/22(木)・23(金)	2	12	4	7,500
				7D052	1/30(木)・31(金)				
PLCプログラミング技術	P18	7D021	7/10(水)~12(金)	3	18	10	11,000		
		7D022	12/10(火)~12(木)						
PLCによるFAセンサ活用技術	P18	7D061	8/8(木)・9(金)	2	12	5	7,500		
		7D062	1/23(木)・24(金)						
保全・管理	電気設備保全/電気機器設備保全	現場のための電気保全技術(シーケンス制御編)	P18	7D411	8/1(木)・2(金)	2	12	10	8,000
				7D412	1/16(木)・17(金)				



居住系 P19-P20

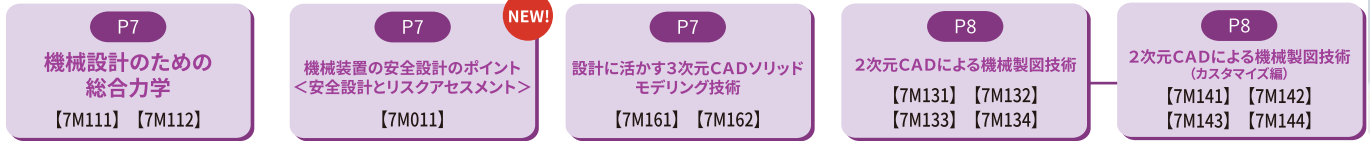


区分		コース名	掲載ページ	コース番号	日程	日数(日間)	時間(h)	定員	受講料(円)
設計・開発	建築設計/建築製図(パース含む)	実践建築設計2次元CAD技術(製図支援・作図効率向上・平面図作成編)	P19	7H011	5/28(火)・29(水)	2	12	10	9,000
				7H012	9/7(土)・8(日)				
				7H013	1/18(土)・19(日)				
		実践建築設計2次元CAD技術(電気・空調・給排水設備図面作成編)	P20	7H021	5/30(木)・31(金)	2	12	10	9,500
				7H022	9/9(月)~12(木)				
7H023	1/25(土)・26(日)	2	12	10	9,500				
工事・施工	空気調和換気設備工事	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	P20	7H111	5/22(水)・23(木)	2	12	6	13,500
				7H112	11/20(水)・21(木)				
給排水衛生設備工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	P20	7H211	7/13(土)~15(月)	3	18	10	19,000	
			7H212	12/23(月)~25(水)					

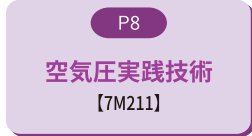
※2 7H022のコースのみ、1日3時間(16:00~19:00)での実施です。

設計・開発

機械設計/機械製図



空圧制御システム設計

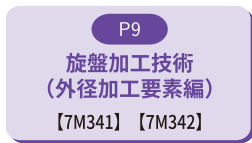


検査・加工・組立・仕上

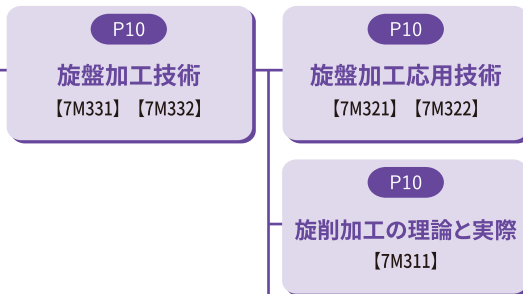
機械・精密測定/機械検査



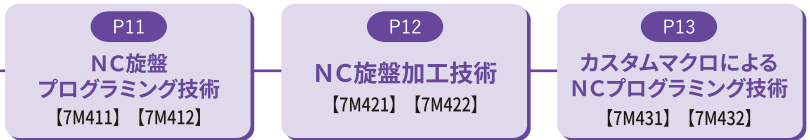
汎用機械加工



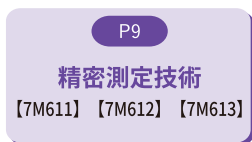
旋盤加工



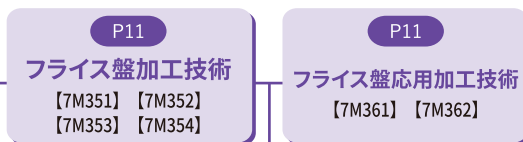
NC機械加工



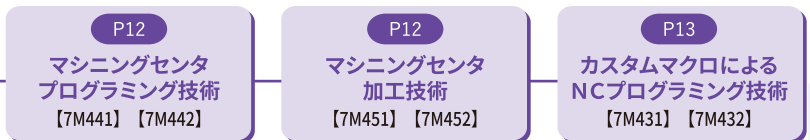
機械・精密測定/機械検査



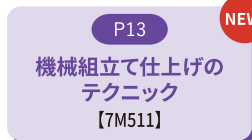
フライス盤加工



NC機械加工

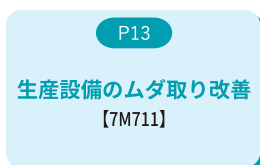


仕上げ加工

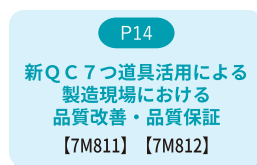


保全・管理

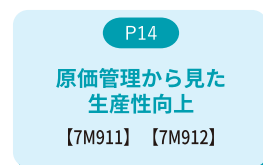
工程管理/技術管理



品質管理



原価管理



令和6年度 能力開発セミナー日程表（機械系）



※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2024年										2025年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	機械設計のための総合力学		[7M111] 29(水) ~31(金)						[7M112] 25(月) ~27(水)					
	NEW! 機械装置の安全設計のポイント <安全設計とリスクアセスメント>			[7M011] 27(木) ・28(金)										
	設計に活かす3次元 CADソリッドモデリング技術						[7M161] 17(火) ~20(金)						[7M162] 25(火) ~28(金)	
	2次元CADによる機械製図技術			[7M131] 10(月) ~12(水)			[7M132] 9(月) ~11(水)		[7M133] 9(月) ~11(水)				[7M134] 10(月) ~12(水)	
	2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編)			[7M141] 13(木) ・14(金)			[7M142] 12(木) ・13(金)		[7M143] 12(木) ・13(金)				[7M144] 13(木) ・14(金)	
	空気圧実践技術						[7M211] 11(水) ~13(金)							
検査	精密測定技術	[7M611] 17(水) ・18(木)						[7M612] 3(木) ・4(金)			[7M613] 9(木) ・10(金)			
	精密測定技術（精度管理編）						[7M621] 26(木) ・27(金)						[7M622] 18(火) ・19(水)	
加工・組立	旋盤加工技術（外径加工要素編）				[7M341] 4(木) ・5(金)						[7M342] 16(木) ・17(金)			
	旋盤加工技術				[7M331] 10(水) ~12(金)						[7M332] 22(水) ~24(金)			
	旋盤加工応用技術				[7M321] 30(火)~2(金)						[7M322] 4(火) ~7(金)			
	旋削加工の理論と実際						[7M311] 19(木) ・20(金)							
	フライス盤加工技術	[7M351] 22(月) ~24(水)				[7M352] 21(水) ~23(金)		[7M353] 9(水) ~11(金)				[7M354] 12(水) ~14(金)		
	フライス盤加工応用技術					[7M361] 27(火) ~30(金)						[7M362] 25(火) ~28(金)		
	NC旋盤プログラミング技術						[7M411] 3(火) ・4(水)						[7M412] 4(火) ・5(水)	
	NC旋盤加工技術						[7M421] 5(木) ・6(金)						[7M422] 6(木) ・7(金)	
	マシニングセンタプログラミング技術		[7M441] 21(火) ・22(水)						[7M442] 12(火) ・13(水)					
	マシニングセンタ加工技術		[7M451] 23(木) ・24(金)						[7M452] 14(木) ・15(金)					
カスタムマクロによる NCプログラミング技術		[7M431] 30(木) ・31(金)						[7M432] 28(木) ・29(金)						
仕上	NEW! 機械組立仕上げのテクニック									[7M511] 3(火) ~5(木)				
保全・管理	生産設備のムダ取り改善								[7M711] 14(木) ・15(金)					
	実践生産性改善						[7M721] 11(水) ~13(金)						[7M722] 12(水) ~14(金)	
	新QC7つ道具活用による製造 現場における品質改善・品質保証	[7M811] 10(水) ~12(金)						[7M812] 9(水) ~11(金)						
	原価管理から見た生産性向上						[7M911] 19(木) ・20(金)						[7M912] 18(火) ・19(水)	

目次概要

能力開発セミナー一覧表

機械系コース

電気・電子系コース

居住系コース




受講について

ご案内

受講申込書


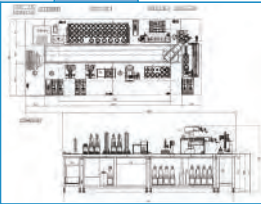
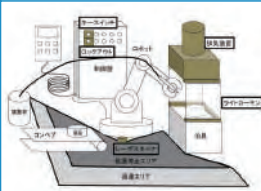
機械設計のための総合力学

力学全般を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M111	5/29(水)・30(木)・31(金)	訓練時間	3日間/18h	受講料	8,000円	コース詳細		
	7M112	11/25(月)・26(火)・27(水)			定員	15名			
対象者	機械設計業務に従事している方、または従事しようとする方								
概要	機械設計業務において最低限知っておきたい知識として「機械の力学」から「材料力学」そして、ねじ・軸・軸受・歯車などの「機械要素設計」までの力学全般を習得することにより、設計力向上をめざします。								
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 機械の力学 ② 材料力学 ③ 機械要素設計 (ねじ・軸・軸受・歯車) 			使用機器	—				
				持参品	関数電卓、筆記用具				


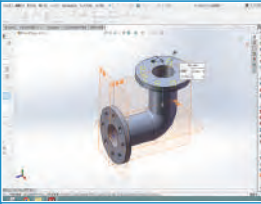
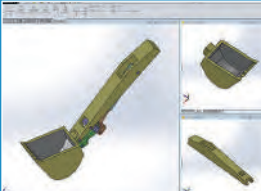
NEW! 機械装置の安全設計のポイント<安全設計とリスクアセスメント>

生産現場の設備等に対する安全方策の具体的な対策を実現する能力を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M011	6/27(木)・28(金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	14,000円	コース詳細		
					定員	10名			
対象者	一般機械器具・装置製造業の機械の設計・開発、製造や生産に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、またはその候補となる方								
概要	機械設計の生産性の向上をめざして、製品企画の効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた開発・デザイン実習を通して効率よく安全設計を実現できる能力を習得します。								
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 機械安全の考え方 ② 機械技術者のコンプライアンス ③ 失敗の事例とその対策 ④ 具体的な安全対策 			使用機器	—				
				持参品	筆記用具				


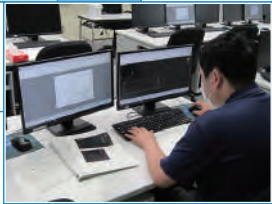

設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

3次元CAD (SolidWorks) を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M161	9/17(火)・18(水)・19(木)・20(金)	訓練時間	4日間/24h	受講料	16,500円	コース詳細		
	7M162	3/25(火)・26(水)・27(木)・28(金)			定員	10名			
対象者	3次元CAD業務に従事している方、または従事しようとする方								
概要	製品設計業務における設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、3次元CADによるモデリング方法やアセンブリによる組立、そして図面展開による2次元図面の作成までの一連の3次元CADの操作や考え方を習得します。								
訓練内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 3次元CADの概要と操作 ② スケッチ ③ フィーチャー ④ モデリング手法 ⑤ アセンブリと図面化 			使用機器	3次元CAD (SolidWorks)				
				持参品	筆記用具				


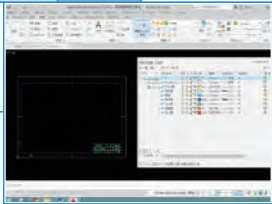

2次元CADによる機械製図技術

2次元CAD (AutoCad) の使用方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M131	6/10(月)・11(火)・12(水)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	12,000円	コース 詳細	
	7M132	9/9(月)・10(火)・11(水)			定員	10名		
	7M133	12/9(月)・10(火)・11(水)						
	7M134	3/10(月)・11(火)・12(水)						
対象者	2次元CAD業務に従事している方、または従事しようとする方 ※「2次元CADによる機械製図技術(カスタマイズ編)」とのセット受講推奨							
概要	2次元CADの基本的な操作、コマンドを作図課題を通して習得します。							
訓練内容	① 2次元CAD概要 ② 作図コマンド ③ 修正コマンド ④ 寸法コマンド ⑤ 作図課題		使用 機器	2次元CAD (AutoCad)				
			持参品	筆記用具				


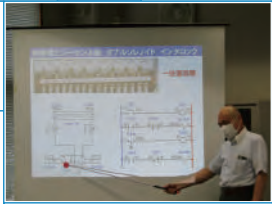

2次元CADによる機械製図技術 (カスタマイズ編)

2次元CAD (AutoCad) の図面ファイルの作成法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M141	6/13(木)・14(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7M142	9/12(木)・13(金)			定員	10名		
	7M143	12/12(木)・13(金)						
	7M144	3/13(木)・14(金)						
対象者	「2次元CADによる機械製図技術」を受講した方、または同等の技術を有した方							
概要	製品設計業務における設計の高付加価値化と生産性の向上をめざして、2次元CADの環境構築、図面テンプレートの構築や効率的な図面ファイルの作成法について習得します。							
訓練内容	① 環境設定(線種・寸法・印刷) ② ブロック登録 ③ テンプレート作成 ④ レイアウト空間 ⑤ 作図課題		使用 機器	2次元CAD (AutoCad)				
			持参品	筆記用具				




空気圧実践技術

空気圧機器の構造や回路を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M211	9/11(水)・12(木)・13(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	13,500円	コース 詳細	
					定員	10名		
対象者	空気圧装置の組立・保全業務や自動機の設計などに従事している方、または従事しようとする方							
概要	空気圧システムの最適化をめざして、空気圧機器の構造・作動原理・JISによる回路図記号を理解した上で、主要な制御回路の構成、動作特性を理解し、装置のトラブル防止や問題解決・改善に対応した職務を遂行できる能力を習得します。							
訓練内容	① 空気圧の概要 ② 空気圧機器の構成 ③ 空気圧機器の制御 ④ 総合課題		使用 機器	空気圧トレーニングキット等				
			持参品	電卓、筆記用具				



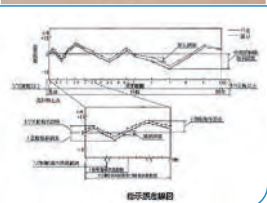
精密測定技術

測定器具の扱い方や測定方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M611	4/17(水)・18(木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,500円	コース 詳細	
	7M612	10/3(木)・4(金)			定員	10名		
	7M613	1/9(木)・10(金)						
対象者	測定・検査業務に従事している方、または従事しようとする方							
概要	測定に関する知識やノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージなどの製造現場で用いられる測定器の取扱いや測定方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 測定の概要 ② 各種測定機器の原理と測定方法 ③ 測定誤差について ④ 課題演習 	使用 機器	ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ他	持参品	筆記用具			




精密測定技術（精度管理編）

長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M621	9/26(木)・27(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,000円	コース 詳細	
	7M622	3/18(火)・19(水)			定員	10名		
対象者	「精密測定技術」 を受講した方、または同等の技術を有する方、あるいは自社で使用している測定器の精度管理方法の検討されている方 ※「精密測定技術」とのセット受講推奨							
概要	生産現場の測定器不具合による不適合品発生を防ぐために、長さ測定器を主とした測定器の精度管理方法について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 測定の重要性 ② 測定誤差の原因と対策 ③ 日常点検と定期検査実習 <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロメータ類の定期検査実習 ・ノギス類の定期検査実習 ・ダイヤルゲージ類の定期検査実習 	使用 機器	ブロックゲージ、オプティカルパラレル、キャリパチェッカー、キャリブレーションテスト他	持参品	作業服、筆記用具			




旋盤加工技術（外径加工要素編）

「旋盤加工技術」の前講習に位置付けをしているコース

コース番号 & 実施日	7M341	7/4(木)・5(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,500円	コース 詳細	
	7M342	1/16(木)・17(金)			定員	5名		
対象者	「旋盤加工技術」 の受講を検討されている方、またはこれから汎用旋盤加工に従事しようとする方で、ノギスでの測定ができる方							
概要	外径加工の要素作業（溝、ローレット、ねじ、段付き等の加工）を通して、旋盤の操作・取扱い、切削条件の設定、加工方法等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 旋削の加工方法について ② 切削条件の3要素について ③ 旋盤各部の名称と機能について ④ 切削工具各部の名称と機能について 	使用 機器	普通旋盤（DMG森：LEO-80A）、各種バイト、測定器具	持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			




旋盤加工技術

旋盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M331	7/10(水)・11(木)・12(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	16,000円	コース 詳細	
	7M332	1/22(水)・23(木)・24(金)			定員	5名		
対象者	汎用旋盤作業に従事している方、または従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器（スケール、ノギス、マイクロメータ）の取扱いができる方							
概要	加工実習（技能検定3級程度）を通して、旋盤作業に必要な段付加工や内径加工の技能と技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 加工条件 段取り作業 加工実習（技能検定3級程度） <ol style="list-style-type: none"> 段付け加工 テーパ加工 内径加工 評価 			使用 機器	普通旋盤（DMG森：LEO-80A）、各種バイト、各種測定器具			
					持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具		


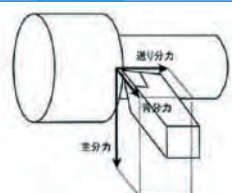
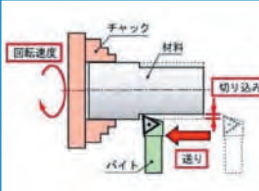
旋盤加工応用技術

旋盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M321	7/30(火)・31(水)・8/1(木)・2(金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	20,000円	コース 詳細	
	7M322	2/4(火)・5(水)・6(木)・7(金)			定員	5名		
対象者	「旋盤加工技術」を受講した方、または同等の技術を有した方							
概要	汎用機械加工の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 切削加工概要 加工条件および加工工程 加工実習（技能検定2級程度） <ol style="list-style-type: none"> 溝加工 ねじ加工 偏心加工 評価 			使用 機器	普通旋盤（DMG森：LEO-80A）、各種バイト、測定器具			
					持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具		


旋削加工の理論と実際

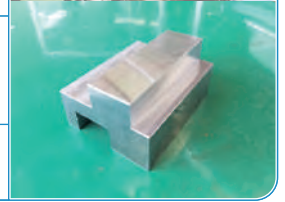
旋削加工の切削理論をもとに、実験を通して検証を行うコース

コース番号 & 実施日	7M311	9/19(木)・20(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細	
					定員	5名		
対象者	普通旋盤、NC旋盤、フライス盤、MC等の加工作業に従事している方、または従事しようとする方 ※「旋盤加工技術」とのセット受講推奨							
概要	三分力計、表面粗さ測定器等を使用し、旋削加工の検証実験を通して切削現象と切削理論の知識の習得をします。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 切削加工概論 切削抵抗検証実習 表面粗さ検証実習 			使用 機器	汎用旋盤、各種切削工具、各種測定機器			
					持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具		

フライス盤加工技術


フライス盤の操作や加工方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M351	4/22(月)・23(火)・24(水)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	21,500 円	コース 詳細	
	7M352	8/21(水)・22(木)・23(金)						
	7M353	10/9(水)・10(木)・11(金)			定員	3名		
	7M354	2/12(水)・13(木)・14(金)						
対象者	フライス盤作業に従事している方、または従事しようとする方。また図面が読め、各種測定器（スケール、ノギス、マイクロメータ）の取扱いができる方							
概要	加工実習（技能検定3級程度）を通して、フライス盤作業に必要な平面加工やエンドミル加工の技能と技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ①概要説明 ②加工条件および加工工程 ③加工実習（技能検定3級程度） <ol style="list-style-type: none"> 1) 平面加工 2) エンドミル加工 ④評価 			使用 機器	フライス盤（イワシタ：2VB）、各種切削工具、測定器具			
				持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			



フライス盤加工応用技術


フライス盤を使って、より実践的な加工を行うコース

コース番号 & 実施日	7M361	8/27(火)・28(水)・29(木)・30(金)	訓練 時間	4日間/24h	受講料	24,000 円	コース 詳細	
	7M362	2/25(火)・26(水)・27(木)・28(金)						
対象者	「フライス盤加工技術」を受講した方、または同等の技術を有した方							
概要	部品加工や治工具製作におけるフライス盤作業の技能高度化をめざして、加工方法の検討や段取り等を通して、実践的なフライス盤作業に関する能力を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ①切削加工概要 ②加工条件および加工工程 ③加工実習（技能検定2級程度） <ol style="list-style-type: none"> 1) 勾配加工 2) R加工 ④評価 			使用 機器	フライス盤（イワシタ：2VB）、各種切削工具、測定器具			
				持参品	作業服（火傷防止のため長袖推奨）、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			



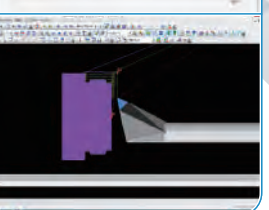
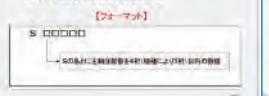
NC旋盤プログラミング技術

NC旋盤の基本的なプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M411	9/3(火)・4(水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	10,000 円	コース 詳細	
	7M412	3/4(火)・5(水)						
対象者	NC旋盤作業に従事している方、または従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器（スケール、ノギス、マイクロメータ）の取扱いができる方 ※「NC旋盤加工技術」とのセット受講推奨							
概要	NC旋盤作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、刃先R補正について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ①NC旋盤概要 ②機械座標系とワーク座標系 ③主軸・送り・工具・準備・補助機能 ④刃先R補正 			使用 機器	NC旋盤（中村留：SC-250）、パソコン、NCビューワソフト（NCVIEW）、各種切削工具、各種測定器			
				持参品	作業服、安全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			




(11)主軸機能(S機能)

- 主軸機能Sとは？
- 主軸の回転速度を指定する機能です。
- G96とG97で機能が違います。




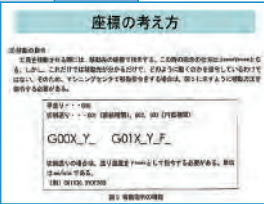
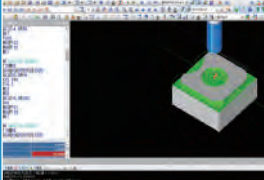
N C 旋盤加工技術

N C 旋盤の固定サイクル及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M421	9/5(木)・6(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	10,000 円	コース 詳細	
	7M422	3/6(木)・7(金)			定員	10名		
対象者	「N C 旋盤プログラミング技術」を受講した方、または同等の技術を有した方							
概要	N C 旋盤作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。							
訓練内容	① 固定サイクル 1) 単一固定サイクル 2) 複合固定サイクル ② プログラム構成 ③ 加工実習			使用 機器	N C 旋盤 (中村留: SC-250)、 パソコン、各種切削工具、各種測 定器			
				持参品	作業服 (火傷防止のため長袖推奨)、安 全靴、作業帽、保護メガネ、筆記用具			




マシニングセンタプログラミング技術

マシニングセンタの基本的なプログラムを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M441	5/21(火)・22(水)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	11,500 円	コース 詳細	
	7M442	11/12(火)・13(水)			定員	10名		
対象者	マシニングセンタ作業に従事している方、または従事しようとする方で、図面が読め、各種測定器 (スケール、ノギス、マイクロメータ) の取扱いができる方 ※「マシニングセンタ加工技術」とのセット受講推奨							
概要	マシニングセンタ作業の座標系やGコード・Mコード等の機能、工具径補正について習得します。							
訓練内容	① マシニングセンタ概要 ② 機械座標系とワーク座標系 ③ 主軸・送り・工具・準備・補助機能 ④ 工具長オフセットと 工具径オフセット及び注意事項			使用 機器	マシニングセンタ(ヤマザキマザック:F JV-200II)、パソコン、NCビュー ワソフト (NCVIEW)、各種切削工 具、各種測定器			
				持参品	作業服、安全靴、作業帽、保護メ ガネ、筆記用具			

マシニングセンタ加工技術

マシニングセンタの効率的なプログラミング及び加工技術を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M451	5/23(木)・24(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	11,500 円	コース 詳細	
	7M452	11/14(木)・15(金)			定員	10名		
対象者	「マシニングセンタプログラミング技術」を受講した方、または同等の技術を有した方							
概要	マシニングセンタ作業に従事するにあたり、図面要求を満足するためのプログラム作成及び各種補正の設定・調整方法等について課題加工実習を通して習得します。							
訓練内容	① サブプログラム ② 穴あけ固定サイクル ③ プログラム構成 ④ 加工実習			使用 機器	マシニングセンタ (ヤマザキマザック:F JV-200II)、パソコン、NCビュー ワソフト (NCVIEW)、各種切削工 具、各種測定器			
				持参品	作業服、安全靴、作業帽、保護メ ガネ、筆記用具			

カスタムマクロによるNCプログラミング技術

段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの習得ができるコース

コース番号 & 実施日	7M431	5/30(木)・31(金)	訓練時間	2日間/14h ※1日/7h 9:10~17:00	受講料	9,000円	コース詳細	
	7M432	11/28(木)・29(金)		定員	10名			
対象者	「マシニングセンタプログラミング技術」「マシニングセンタ加工技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方で、自社のマシニングセンタの工具長測定等のレトロフィットを検討されている方							
概要	NCのカスタムマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① カスタムマクロの特徴と機能 ② 変数の種類と使用方法、各種関数の使用方法 ③ 演算式と条件式の使い方と確認 ④ システム変数の種類と使用方法 ⑤ 段取りのための効率的なプログラミング手法 	使用機器	マシニングセンタ（ヤマザキマザックFJV-200II）、NCビューワソフト（NCVIEW）	持参品	作業服、安全靴、安全帽、筆記用具、関数付き電卓			

NEW!

機械組立仕上げのテクニック

やすり技能を基礎から学ぶコース

コース番号 & 実施日	7M511	12/3(火)・4(水)・5(木)	訓練時間	3日間/18h	受講料	15,000円	コース詳細	
	定員	10名						
対象者	初めて手仕上げ（やすり使用）作業を行う方							
概要	機械補修作業において、部品の擦り合わせ等に必要なやすり技能について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① やすりの種類 ② やすりかけの方法・動作 ③ 平面のやすりかけ ④ 直角の出し方 	使用機器	各種やすり、すり合わせ定盤、平行台（当てずり用）	持参品	作業服、安全靴、作業帽、筆記用具			

生産設備のムダ取り改善

工場の生産性向上を目指し、効率的な工場設備の構築に必要な着眼点や、設備のムダ取りに関する方策を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M711	11/14(木)・15(金)	訓練時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース詳細	
	定員	10名						
対象者	工場設備の効率化、ムダ取りに関する仕事に従事している方、または設備改善に関心のある方							
概要	生産工程の効率化・最適化をめざして、原価低減の視点とその考え方、必要な設備改善とその考え方を通して、ムダ取り手法について習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 企業の置かれている環境 ② 設備改善の考え方 ③ 設備のムダ取りの進め方 ④ 設備のムダ取りの改善結果 ⑤ 他社の改善例 	使用機器	—	持参品	電卓、筆記用具			

目次・概要

能力開発セミナー一覧表

機械系コース

電気・電子系コース

居住系コース


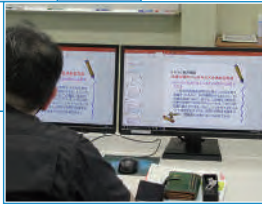
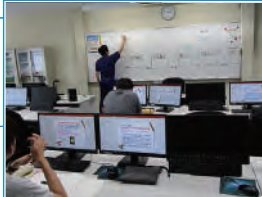
受講について

ご案内

受講申込書


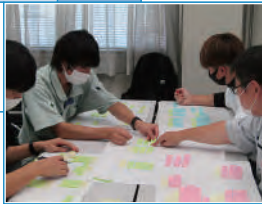
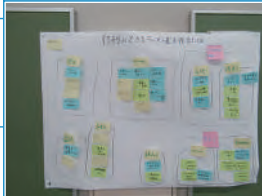
実践生産性改善

生産ライン全体の最適化による生産性アップの方策を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M721	9/11(水)・12(木)・13(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	13,000 円	コース 詳細		
	7M722	3/12(水)・13(木)・14(金)			定員	10名			
対象者	工場全体の生産性向上を図っていく仕事に就かれている方、または工場全体の生産性向上に関心のある方								
概要	多種少量・短納期といった市場の要望にすばやく対応するため、生産現場に潜む問題を洗い出し、生産性の高いラインを構築するための考え方を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 製造業を取り巻く環境 ② 生産性向上のための現場運営の視点 ③ 各種生産ラインの理解 ④ 生産ライン評価の視点 ⑤ 工場全体の生産性向上策 			使用 機器	パソコン				
				持参品	電卓、筆記用具				




新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証

直面する問題を整理して、解決していくための手法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7M811	4/10(水)・11(木)・12(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	10,000 円	コース 詳細		
	7M812	10/9(水)・10(木)・11(金)			定員	12名			
対象者	生産現場の品質管理業務や製造監督者、QCサークルリーダーに従事している方、または従事しようとする方								
概要	品質管理の生産性の向上をめざして、製造現場で発生する問題を、新QC7つ道具を使用して、定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法をグループワークを通して習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 品質管理概論 ② 新QC7つ道具を使った実習 ③ 製造業が直面する諸問題の解決技法 ④ 総合実習 			使用 機器	—				
				持参品	電卓、筆記用具				

原価管理から見た生産性向上

原価管理による費用削減を通じて生産性向上を図るためのポイントを習得するコース

コース番号 & 実施日	7M911	9/19(木)・20(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	10,500 円	コース 詳細		
	7M912	3/18(火)・19(水)			定員	10名			
対象者	生産管理・製造現場に従事している方で原価管理を今後勉強する必要のある方、または原価管理に関心のある方								
概要	原価計算の基本を知り、原価管理の着眼点や財務分析の手法等を学びます。また、原価費目ごとのコスト削減のポイント等、コスト削減による収益・生産性の向上策について習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 原価とは何か ② 原価計算の基本 ③ 原価管理とは ④ コストを下げる視点 ⑤ 生産性を上げる視点 			使用 機器	パソコン				
				持参品	電卓、筆記用具				

設計・開発

保全・管理

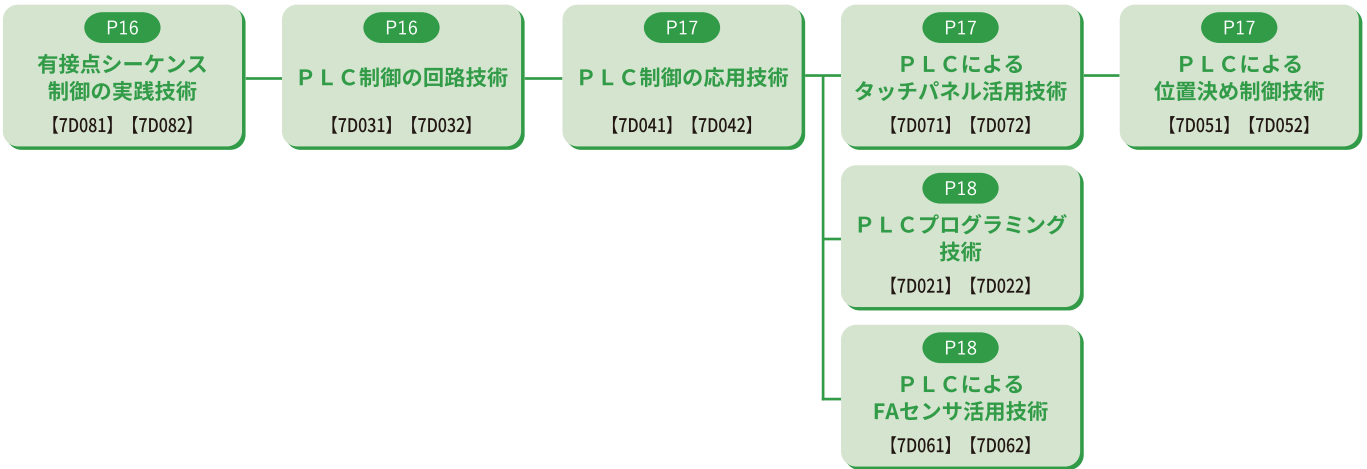
シーケンス制御設計

電気設備保全／電気機器設備保全



設計・開発

PLC制御設計



令和6年度 能力開発セミナー日程表 (電気・電子系)






※右上QRコードからスマートフォン等でも確認できます。

区分	コース名	2024年										2025年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
設計・開発	有接点シーケンス制御の実践技術			[7D081] 13(木) ・14(金)						[7D082] 7(木) ・8(金)				
	シーケンス制御による電動機制御技術			[7D011] 20(木) ・21(金)						[7D012] 14(木) ・15(金)				
	PLC制御の回路技術			[7D031] 27(木) ・28(金)						[7D032] 21(木) ・22(金)				
	PLC制御の応用技術				[7D041] 4(木) ・5(金)					[7D042] 28(木) ・29(金)				
	PLCによるタッチパネル活用技術				[7D071] 24(水) ～26(金)					[7D072] 18(水) ～20(金)				
	PLCによる位置決め制御技術					[7D051] 22(木) ・23(金)					[7D052] 30(木) ・31(金)			
	PLCプログラミング技術				[7D021] 10(水) ～12(金)					[7D022] 10(火) ～12(木)				
	PLCによるFAセンサ活用技術					[7D061] 8(木) ・9(金)					[7D062] 23(木) ・24(金)			
保全・管理	現場のための電気保全技術(シーケンス制御編)					[7D411] 1(木) ・2(金)					[7D412] 16(木) ・17(金)			




有接点シーケンス制御の実践技術

シーケンス図を理解し、シーケンス制御回路を作成するコース

コース番号 & 実施日	7D081	6/13(木)・14(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細		
	7D082	11/7(木)・8(金)			定員	10名			
対象者	今後、業務で有接点シーケンス制御を取り扱う方で、電気の基礎的知識を有し、有接点シーケンス制御を学ぼうと思っている方								
概要	有接点シーケンス制御の概要および各種制御機器の選定方法、各種制御回路を理解し、実習を通して制御回路の設計・製作方法を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種制御機器 2 図記号及びシーケンス図 3 配線作業 4 タイムチャート図 5 総合実習 			使用 機器	電磁継電器、スイッチ、ランプ、ヒューズ、ブレーカ、テスタ、工具、その他				
				持参品	筆記用具				




シーケンス制御による電動機制御技術

電動機制御における運転回路及び始動法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D011	6/20(木)・21(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	9,000円	コース 詳細		
	7D012	11/14(木)・15(金)			定員	5名			
対象者	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方								
概要	有接点シーケンス制御による電動機運転について、各種始動回路の設計、配線作業等を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 各種制御機器 2 三相電動機の概要 3 始動・停止回路 4 正逆運転回路 			使用 機器	電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、ブレーカ、三相誘導モータ、テスタ、工具				
				持参品	筆記用具				



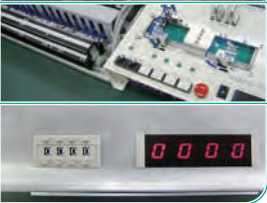
PLC制御の回路技術

PLC制御の構造を知り、外部配線やプログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D031	6/27(木)・28(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細		
	7D032	11/21(木)・22(金)			定員	10名			
対象者	PLCの構造、PLCの外部配線からプログラミング技術まで習得したい方								
概要	PLCの概要および制御回路(ラダー図)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計、配線設計を習得します。								
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 PLCの概要 2 PLCの運用 3 回路設計 4 総合実習 			使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム				
				持参品	筆記用具				



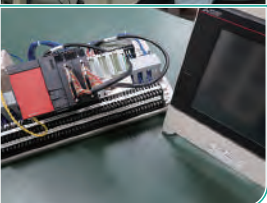
PLC制御の応用技術

PLCによる数値処理（転送、比較、四則演算）を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D041	7/4(木)・5(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D042	11/28(木)・29(金)			定員	10名		
対象者	「PLC制御の回路技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	PLCの数値処理に関する各種転送命令、比較命令に関する回路設計等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 PLCの概要 2 数値処理命令 3 数値データの入出力法 4 総合実習 		使用 機器	三菱シーケンサ (Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム、DSW、DPL				
			持参品	筆記用具				




PLCによるタッチパネル活用技術

タッチパネルの画面設計とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D071	7/24(水)・25(木)・26(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	11,000円	コース 詳細	
	7D072	12/18(水)・19(木)・20(金)			定員	10名		
対象者	「PLC制御の応用技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計とそれに対応したPLCのプログラミング方法を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 タッチパネルの概要 2 回路設計 3 画面作成実習 4 総合実習 		使用 機器	三菱シーケンサ (Qシリーズ)、GX-Works2、タッチパネル (GT2000シリーズ)、画面作成ツール (GT-Designer3)、パソコン、ベルトコンベアシステム				
			持参品	筆記用具				


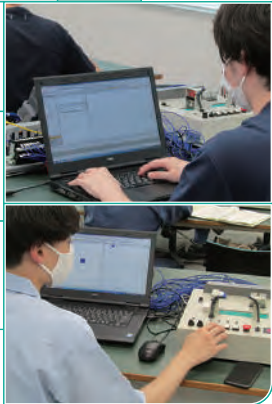
PLCによる位置決め制御技術

サーボモータの位置決め制御とPLCのプログラミング方法を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D051	8/22(木)・23(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D052	1/30(木)・31(金)			定員	4名		
対象者	「PLCによるタッチパネル活用技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	PLCの位置決め制御の手法、各種パラメータの設定とそれに必要なシーケンス制御を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 概要 2 位置決めに関する構成要素 3 位置制御ユニットのプログラム 4 総合実習 		使用 機器	三菱シーケンサ (Qシリーズ)、GX-Works2、位置決め制御一式、パソコン、DSW、DPL				
			持参品	筆記用具				


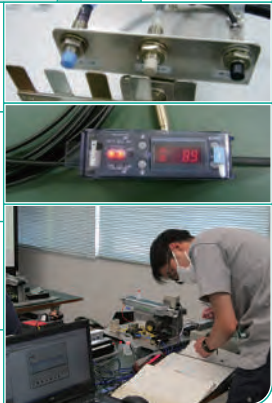
PLCプログラミング技術

SFCによるPLC制御技術を用いた制御プログラミングを習得するコース

コース番号 & 実施日	7D021	7/10(水)・11(木)・12(金)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	11,000円	コース 詳細	
	7D022	12/10(火)・11(水)・12(木)			定員	10名		
対象者	「PLC制御の応用技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	制御回路(SFC)の作成方法を理解し、実習を通して回路設計等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 自動化技術概要 ② プログラム設計 ③ 総合実習 		使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム			持参品	



PLCによるFAセンサ活用技術

FAセンサの特徴を理解し、機器への取付け及びPLCとの接続等を習得するコース

コース番号 & 実施日	7D061	8/8(木)・9(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	7,500円	コース 詳細	
	7D062	1/23(木)・24(金)			定員	5名		
対象者	「PLC制御の応用技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	生産ラインで広く使用されている各種センサの選定方法や活用技術、PLCとの接続等を実習を通して実践的に習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① PLCの概要 ② センサ概要 ③ 各種センサ ④ 総合実習 		使用 機器	三菱シーケンサ(Qシリーズ)、GX-Works2、パソコン、ベルトコンベアシステム、各種センサ			持参品	


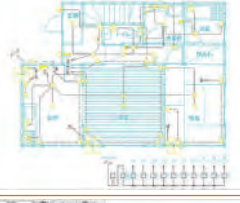
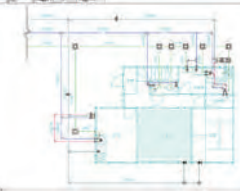
現場のための電気保全技術 (シーケンス制御編)

電気保全技術からその対処方法及び、安全対策について習得するコース

コース番号 & 実施日	7D411	8/1(木)・2(金)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	8,000円	コース 詳細	
	7D412	1/16(木)・17(金)			定員	10名		
対象者	「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講した方、またはそれと同等の知識をお持ちの方							
概要	生産設備の診断や予防保全をめざして、電気保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び、劣化防止、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 電気災害と対応策 ② 欠陥の種類 ③ トラブルとその対策 ④ 総合実習 		使用 機器	配線用遮断器、漏電遮断器、タイマ、電磁接触器、電磁継電器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ヒューズ、電動機、テスタ			持参品	




実践建築設計 2次元CAD技術 (電気・空調・給排水設備図面作成編)

Jw_cadを用いて電気・給排水・空調設備図面の製図を習得するコース

コース番号 & 実施日	7H021	5/30(木)・31(金)	訓練 時間	2日間/12h ※7H022のみ 4日間/12h (16:00~19:00)	受講料	9,500円	コース 詳細	
	7H022	9/9(月)・10(火)・11(水)・12(木)※			定員	10名		
	7H023	1/25(土)・26(日)						
対象者	「実践建築設計2次元CAD技術(製図支援・作図効率向上・平面図作成編)」を受講した方で、業界問わずJw_cadを使用する業務に従事している方、または従事しようとする方							
概要	「実践建築設計2次元CAD技術(製図支援・作図効率向上・平面図作成編)」で習得した操作方法と作成した建築平面図を基に、実践を交えて設備平面図作成の技術を習得します。多様な設備図を知ることで、複合的な知識を持つ技術者を目指します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築平面図についての説明 2 種々の図面の構築・応用手法 (図面間でのデータ活用、異尺度混合図面等) 3 電気設備図面作成(トレース) 4 空調設備図面作成(トレース) 5 給排水設備図面作成(トレース) 			使用 機器	2次元CAD (Jw_cad)			
				持参品	筆記用具			




冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

家庭用エアコンの据え付け、取り外しを行うコース

コース番号 & 実施日	7H111	5/22(水)・23(木)	訓練 時間	2日間/12h	受講料	13,500円	コース 詳細	
	7H112	11/20(水)・21(木)			定員	6名		
対象者	エアコンをはじめとした空調設備工事、換気設備工事、電気工事またはその他設備工事に従事している方、または従事しようとする方							
概要	住宅等で使用する家庭用ルームエアコンを使用して、据え付けから取り外しまでの施工実習を通し、工具の使い方・据付け・温度測定・取外し等の技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 エアコンのしくみについて 2 冷媒配管の加工方法 3 据え付け 4 試運転と故障診断 5 取り外し(ポンプダウン) 			使用 機器	家庭用エアコン(冷媒:R32)、冷媒配管用工具一式、ゲージマニホールド、その他			
				持参品	作業服(長袖、長ズボン)、作業帽、作業手袋、筆記用具			

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

建築設備における各種管の加工、異種管の接合を行うコース

コース番号 & 実施日	7H211	7/13(土)・14(日)・15(月)	訓練 時間	3日間/18h	受講料	19,000円	コース 詳細	
	7H212	12/23(月)・24(火)・25(水)			定員	10名		
対象者	建築・設備工事に従事している方、または従事しようとする方							
概要	建築配管技能検定(2級程度)の製作課題を通して、各種管(鋼管、塩化ビニル管、銅管)に関する知識と加工・接合技術を習得します。							
訓練内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 配管・継手の規格 2 各種管の接合法 3 課題作成 4 水圧テスト 5 トラブル事例と対処法 			使用 機器	リード型ねじ切り器、金切りのこ、配管工具一式、テストポンプ、その他			
				持参品	作業服(長袖、長ズボン)、作業帽、電気工事用手袋、筆記用具			



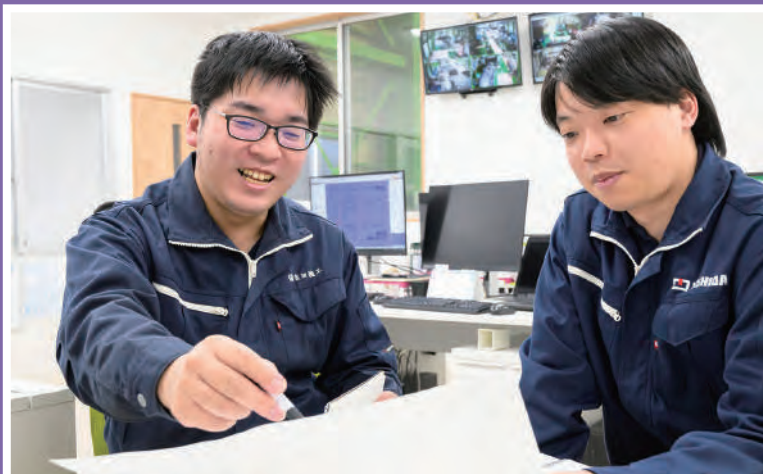
能力開発セミナー 受講者の

声

株式会社吉田機工

NC管理課

山崎 修平 氏



受講したセミナー
マシニングセンタプログラミング技術

業務としてNCプログラムを作成していたもの、その内容がどういう意味なのかはまだ理解していませんでした。今回、NCプログラムの中身を理解できるようになることで、今後の業務に活かせるようになるのではないかと考え、受講をしました。

NCプログラムの中身についての解説がわかりやすく、また、プログラムのシミュレーションをPC上で確認できたため、どこが間違っているかも理解しやすかったです。このセミナーをとおして、NCプログラムの基本について理解することができ、3D-CAD/CAMで作成したNCプログラムの中身を自身で確認できるようになることで、プログラムにミスがないかチェックできるようになりました。

現場ではNCプログラムを手入力して加工するケースがまだまだ多いので、現場で作成されたNCプログラムの中身を理解することで、3D-CAD/CAMでのプログラム作成にフィードバックしていきたいと思っています。

鯖江精機株式会社

第2製造部 制御課

橋本 一樹 氏



受講したセミナー
PLC制御の応用技術 外

私は、産業用機械の制御盤製作・機内配線を行っています。お客様や設計者に、自分が培ってきた経験からくるアドバイスや提案をして採用してもらえると、自信につながり、やりがいを感じています。

今後の業務範囲拡大において、PLCに関する知識が必須になるため、「PLC制御の応用技術」及び「PLCによる位置決め制御技術」のセミナーを受講しました。セミナーを受講することで、様々なPLC関連の知識を新たに学習することができました。

今回セミナーで学んだ内容を活かし、プログラムのトラブルに対応できるようになるため、より知識と経験を深めたいと思っています。また、今後タッチパネルやSFCについての知識も必要だと感じていますので、それらのセミナーについても折を見て受講したいと考えています。

お申込みの方法と受講のご案内



step
01

FAX、E-mailまたは郵送でお申し込み

本誌P29またはホームページにある「能力開発セミナー受講申込書」に必要事項をご明記の上、FAX、E-mailまたは郵送にてご提出ください。その後、当センターからFAX等にて「申込受付確認」または「キャンセル待ち」のご連絡をいたします。受講したいコースの空き状況を確認したい場合は電話またはE-mailにてお問合せください。

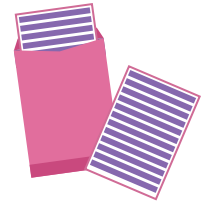


※原則として、各コース開催日の3週間前までにお願いします。以降に希望される場合は下記連絡先へお問い合わせください。

step
02

受講案内お受取り（開始日3週間前）

セミナー開始日のおおむね3週間前に受講決定通知書及び請求書等を郵送いたしますのでお受け取りください。
（開始日の2週間前までにお手元に届かない場合は、お手数ですがご連絡ください）



step
03

ご入金（開始日1週間前）

開始日1週間前（土日祝日を含む）までに受講料の振込をお願いします。振込のみの受付となっており、また振込先は請求書に記載の振込先へお振込みをお願いします。

※振込手数料はご負担ください。

step
04

受講者変更およびキャンセル

受講者変更、キャンセルをされる場合は電話連絡の上、「能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届」をFAX、E-mailまたは郵送にてご提出ください。「能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届」（様式）は本誌P30またはホームページからダウンロードしてください。

受講者変更

受講者の変更は同一の企業であれば可能です。

キャンセル （開始日1週間前まで）

キャンセルをされる場合は必ず開始日の1週間前（土日祝日にあたる場合はその前日）までにご連絡ください。それ以降のキャンセルやご連絡がない場合は、受講料を全額ご負担いただきます。

step
05

セミナー当日

- ・ 受講票に明記されている持参品をご持参ください。
- ・ 受講決定通知書に同封されている案内図を確認し、直接研修場所へお越しください。
- ・ 研修場所はセミナー開始時間の30分前から開いております。

※セミナー実施時間は、原則9：10～16：00となっており、お昼休みは12：10～13：00となっております。
なお、一部実施時間の異なるコースがあります。受講票をご確認ください。

コースの日程 変更・中止

- ・ 講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、コースを中止または日程変更する場合があります。その際は事前にご連絡をいたします。
- ・ コース開始の2週間前までに定員に対して5割未満の場合は、そのコースの日程変更または中止する場合がありますのでご承知おきください。

※当センターの都合により中止した場合には、受講料を全額ご返金いたします。

●アンケートのご協力について

全てのコースについて、受講者及びその事業主の方に対し、コース内容に関する満足度等についてのアンケート調査の回答をお願いしております。なお一部のコースにつきましては、後日、コース内容の活用状況についても同様にお願いしております。

お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当

TEL：0778-23-1011 FAX：0778-23-1013 E-mail：fukui-poly03@jeed.go.jp

セミナーの日程が合わない!

自社研修に使いたい!

などのお悩みに対応します

… オーダーメイド型セミナーのご案内 …

ポリテクセンター福井では、公開中の能力開発セミナーの他、企業・事業主団体のご要望に応じたオーダーメイド型の能力開発セミナーを承っております。企業・事業主団体と当センターで、人材育成上の課題、カリキュラム内容、日程などをご相談しながら、よりカスタマイズされたセミナーを計画・実施させていただきます。



計画のポイント

Rule

- ・ 会 場：原則として当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーにも対応します。
- ・ 定 員：原則10名程度ですが、10名未満の場合もご相談に応じます。
(協力会社、系列会社の合同実施でも可能です)
- ・ 時 間：1セミナー12時間以上(1日6時間として2日以上)です。日程はご相談ください。
- ・ 受講料：教材及び当センターが定める諸経費を含めてご提示します。
※出張セミナーの場合、別途講師の交通費等の諸経費が必要になる場合がございます。
- ・ その他：「能力開発セミナーガイド2024」に記載のセミナーは、全てオーダーメイド型セミナーとして計画できます。

Flow

計画から
実施までの流れ

1.実施ご依頼



希望日時、人数、実施内容をご確認の上、お問い合わせください。

2.打ち合わせ



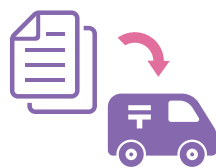
担当者・指導員と打ち合わせをします。

3.お見積り



訓練内容、機材、時間、日程等を勘案し、受講料をお見積りします。

4.書類郵送



お見積り内容に問題がなければ、セミナー実施依頼書、受講者名簿等の送付をしていただきます。

5.受講料お振込み



受講決定通知書及び請求書等を郵送いたしますので、期限内にお振込みください。

6.実施



受講票に明記されている持参品をご持参いただき、研修場所へお越しください。

Example

オーダーメイド型セミナーの事例

A社ご依頼「切削加工を考慮した機械設計製図」を実施

時間：3日間(18時間) 定員：10名 受講料：12,000円/1人

※受講料には講師の件費、施設使用料、テキスト代等を含みます。機材、時間、受講者数等により1人あたりの受講料が変動します。

よくあるご質問と回答

1 Q: 申込む場合の条件はありますか？

A: 各コースについての基本的知識を有する方は、お申込みいただけます。ただし、コースによっては他のコース受講が条件となっている場合がありますので、パンフレット、HP掲載の各コース「対象者」の条件をご確認ください。

2 Q: 希望するコースが定員に達している場合にはどのようにしたらよいですか？

A: 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。この場合は、「受講申込書」受理後に「キャンセル待ち」をご連絡します。なお、受講が可能になった場合には、電話等でご連絡をします。

3 Q: 受講料の支払い時期は？

A: コース開始日の概ね3週間前に、受講決定通知書と請求書をお送りします。受講料は、コース開始の7日前までにお近くの金融機関にて、振込み手続きをしてください。申し訳ありませんが、その際の振込手数料はお客様負担になります。（振込みのみのお支払いに限定しておりますので、了承ください。）

4 Q: 申込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A: 同一企業における受講者の変更は可能です。お電話にて連絡後、できるだけお早めに「能力開発セミナー受講者変更届・キャンセル届」（本誌P30または当センターHPからダウンロードしてください）に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mail、若しくは郵便でご提出ください。

5 Q: 受講する際の服装・持ち物はどのようにすればよいですか？

A: 各コース「持参品」の欄をご確認ください。ロッカールームはご用意しておりませんので、作業服等が必要な場合は身に着けて来所してください。また、持参品に記載のないもの（道具、工具等）は当センターでご用意いたします。

6 Q: セミナーを受講した証明になるものはいただけますか？

A: セミナー修了後修了証書を発行いたします。修了証書の発行には12時間以上かつ、計画時間数の80%以上の出席が必要になりますので、欠席をされますと発行できない場合もございます。

7 Q: 食堂はありますか？

A: 当センターに食堂はありませんが、休憩スペースとしてコミュニティホールがあります。昼食はお弁当を持参していただき、コミュニティホールで食事をしていただいています。（お湯の提供はできませんので、ご了承ください。）

8 Q: 1つのコースに多数の従業員を受講させたいのですが？

A: 実施定員の5割以上の人数で受講を希望される場合には、センターとお客様の日程を調整し、新たに別日程でコースを設定することが可能です。実施については条件等もありますのでご相談ください。

9 Q: 他にもセミナーを行っている場所はありますか？

A: 全国のポリテクセンターでセミナーを行っていますが、より応用的なセミナーを受講できる高度ポリテクセンターがおすすめです。

高度ポリテクセンターとは？

- 年間、約700コースの豊富なカリキュラムを用意
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

人気コースの一例

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>



お問い合わせ先

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL: 043-296-2582 (事業課)



人材育成関係 助成金について

国及び地方公共団体では、従業員のスキルアップを図る事業主に助成金を支給する制度がございます。当センターの能力開発セミナーを受講する場合にも対象となる場合がございますので、ご活用ください。

なお、助成金を活用するためには、事前に支給機関へ受給認定申請をする必要がございます。ご活用をお考えの方は、必ず事前に支給機関にご確認ください。

厚生労働省

人材開発支援助成金

職業訓練を実施する事業主に対して訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成することにより、企業内の人材育成を支援する制度です。

当センターが実施する能力開発セミナーは、全コース「人材育成支援コース（人材育成訓練）」の対象となっております。

また、下表のコースのほかにも、令和4年度から「人への投資促進コース」「事業展開等リスクンク支援コース（～令和8年度）」が創設されました。

詳細につきましては、厚生労働省ホームページ「人材開発支援助成金」をご覧ください。

※下表は参考として令和5年度の内容を掲載しています。

対象コース	助成概要	対象となる事業主支援メニュー	助成率・助成額	
			注：（ ）内は中小企業以外	賃金要件又は資格等手当要件を満たした場合
人材育成支援コース	職務に関連した知識・技能を習得させるためのOFF-JTを10時間以上行った場合に助成	<ul style="list-style-type: none"> ・在職者訓練（能力開発セミナー） ・生産性向上支援訓練 ・指導員派遣 	賃金助成	
			760円(380円)/時・人	960円(480円)/時・人
			経費助成	
			・雇用保険被保険者（有期契約労働者を除く）	
			45% (30%)	60% (45%)
			・有期契約労働者等	
60% (60%)	75% (75%)			
・正規雇用労働者等への転換				
70% (70%)	100% (100%)			

※備考 訓練ごとに訓練時間要件があります。また、経費助成は、訓練時間に応じて限度額があります。詳しくは下記の福井労働局へお問い合わせください。

助成内容の概要

雇用調整助成金（教育訓練関係）

助成内容の概要

経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の方が、労働者に対して一時的に休業、教育訓練又は出向を行い、労働者の雇用の維持を図った場合に休業手当、賃金等の一部を助成する制度となっております。

当センターが実施する能力開発セミナーは全コース雇用調整助成金（教育訓練関係）の加算対象となっております。

※注）助成金を活用するためには、事前に休業計画と労使協定を締結したうえで、休業の実施及び休業手当を従業員に支給し、その後、休業実績に基づいて支給申請を行う必要があります。事前に下記へお問い合わせください。

お問い合わせ先（支給機関）

福井労働局 職業安定部 助成金センター

TEL：0776-22-2683 福井市宝永4丁目3-1 サクラNビル8階

生産性向上支援訓練のご案内

ポリテクセンター福井では、**人材育成**を通じて、企業が**生産性を向上**させるための支援として「生産性向上支援訓練」（職業訓練）を実施しています。専門的な知見とノウハウを有する民間企業等と連携し、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。



生産性向上支援訓練のポイント

■あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラム

生産・業務プロセスの改善

- 生産管理
- 品質保証・管理
- 流通・物流
- バックオフィス

売上げ増加

- 営業・販売
- マーケティング
- 企画・価格
- プロモーション



横断的課題

- 組織マネジメント
- 生涯キャリア形成

IT業務改善

- ネットワーク
- データ活用
- 情報発信
- 倫理・セキュリティ

また、上記カリキュラムの中には、70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育の「ミドルシニアコース」や、デジタル技術で業務を改革するDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進及び人材育成に役立つ「DX対応コース」もございます。



オーダーコースによる訓練

企業・事業主団体の人材育成のニーズ、予定に合わせて訓練内容や日程の調整が可能なオーダーコースを実施します。

オープンコースによる訓練

幅広く受講者を募集して実施するオープンコース（公開型の訓練）も実施します。詳しくはホームページにてご確認ください。

サブスクリプション型生産性向上支援訓練

人材育成訓練を受講する時間や場所を柔軟に選択し、動画視聴によるeラーニング形式で実施できるサブスクリプション型生産性向上支援訓練も実施しています。

■受講しやすい料金設定



- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）（テキスト代等の諸経費も含まれます）
- ※サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、920円（税込）で2か月間のご利用となります。
- ・一定の条件を満たす場合は、人材開発支援助成金の利用も可能

お申込み・お問合せ先

ポリテクセンター福井
生産性センター業務課

TEL：0778-23-1031
E-mail：fukui-seisan@jeed.go.jp

ポリテク福井 検索



施設のご案内

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合、各種訓練等で使用していない教室・実習場をお貸しすることが可能です。また、一部の訓練機器についても、施設利用と合わせて使用が可能となっております。詳しくは「指導員派遣・施設設備貸与のご案内」(P.28)をご覧ください。

教室・実習場名	定員	使用料金 (円/時間)		
		通常時	冷房使用時 【6~9月】	暖房使用時 【11~4月】
第一会議室	30	50	300	600
4号研修室	20	50	200	300
大ホール	50	100	450	1050
S101 (設備実習場)	18	50	200	1,350
S104 (測定・試験室)	15	50	300	450
S105 (電気実習場)	20	50	300	2,100
S106 (機械加工実習場)	20	50	200	2,750
S201 (教室1)	15	50	400	550
S202 (教室2)	15	50	500	750

※当該単価表は、令和6年度の使用料金です。上記の料金に加えて、1時間あたり200円の警備費がかかります。貸与を検討される際は、事前に当センター担当者へご相談ください。

共用棟



コミュニティホール

訓練生やセミナー受講者など施設を利用される方がお昼休憩に利用される休憩スペースです。自動販売機で飲み物や軽食の購入が可能です。



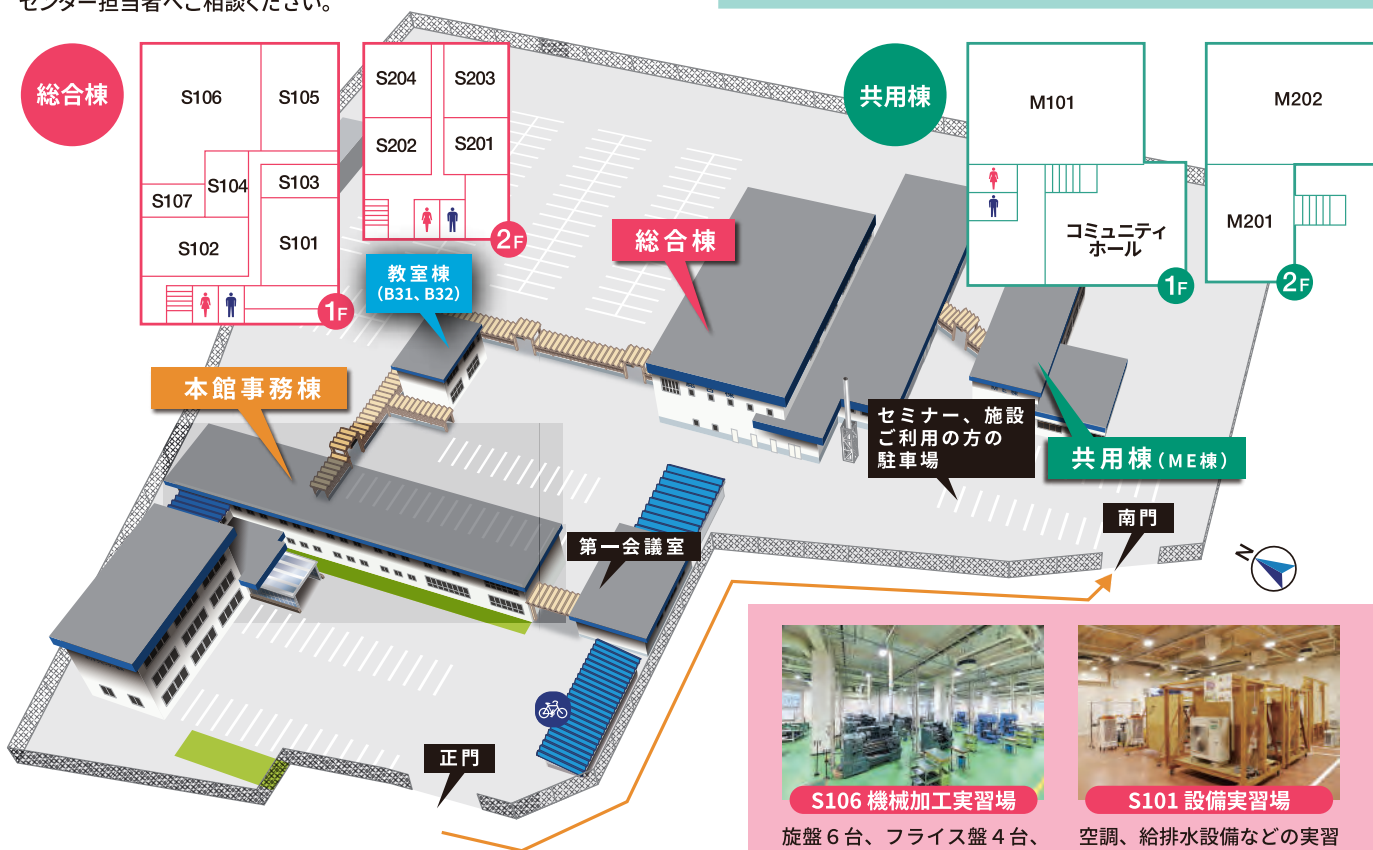
M101、M201

シーケンス制御やPLC制御などの実習を行います。



M202

パソコン教室でCADの学習を行います。



S106 機械加工実習場

旋盤6台、フライス盤4台、ボール盤6台が設置されており、機械加工の実習を行います。奥に座学スペースがあります。



S101 設備実習場

空調、給排水設備などの実習を行うための設備がそろっています。

総合棟



S102 NC実習場

NC旋盤、マシニングセンターによる機械加工の実習を行います。



S105 電気実習場

電気配線設備の実習を行うための設備がそろっています。



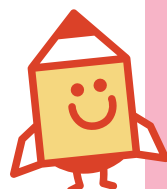
S203、S204

パソコン教室でCADの学習を行います。



S201、S202

座学を行う教室です。



指導員派遣・施設設備貸与のご案内

指導員派遣

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師とした派遣を行っております。幅広い分野に対応することができ、ポリテクセンター福井での実施や貴社へ出向いての実施が可能です。

活用事例

職業訓練指導員が貴社に出向いて、短時間で図面作成のポイントの指導や、デモンストレーションの実施等ができます。

施設設備貸与

企業・事業主団体等の方が職業訓練や人材育成を目的とした研修の環境を必要とされる場合に、教室、実習場、機械設備等の貸出しを行っておりますのでご利用ください。

※販売・勧誘等の営利を目的とした講習会等には利用できません。

活用事例

従業員の技術研修等に活用することで、貴社の設備を止めることなく、経験を積んでいただくことができます。

※上記サービスを利用する際は事前に当センターへご相談ください。

◆主な施設



4号研修室



S104 測定・試験室



第一会議室

◆主な設備



フライス盤
(イワシタ: 2VB)



マシニングセンタ
(ヤマザキマザック: FJV-200II)



旋盤
(DMG森: LEO-80A)



NC旋盤
(中村留: SC-250)



大ホール

令和6年度の受付開始は、
3月1日(金)午前9時から
とします。

能力開発セミナー受講申込書

FAX(0778-23-1013)またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。

コピーしてご使用下さい

福井職業能力開発促進センター所長 殿 西暦 年 月 日

下記のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

コース番号	コース名	実施日	西暦	年	月	日
受講者がパンフレット掲載の各コース「対象者」の条件を満たしているかご確認ください。 <input type="checkbox"/> 確認						
今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> DM(ダイレクトメール) <input type="checkbox"/> 事業主団体からの紹介 <input type="checkbox"/> 他機関からの紹介 <input type="checkbox"/> 従業員からの要望 <input type="checkbox"/> その他()						
ホームページの訓練分野別コース名詳細のページをご覧になりましたか。 <input type="checkbox"/> 見た <input type="checkbox"/> 見てない ※訓練分野別コース名詳細のページではより詳しい訓練の内容をご覧いただけます。						

受講区分(開催案内・受講料請求の送付先)

1. 会社指示による受講の場合 ※1

事業所等名		申込担当者	【所属部署・役職】
所属団体名			【氏名】
所在地	〒	TEL	() -
		FAX	() -
		E-mail	
業種	A <input type="checkbox"/> 製造業 B <input type="checkbox"/> 建設業 C <input type="checkbox"/> サービス業 D <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 E <input type="checkbox"/> その他()		
企業規模	A <input type="checkbox"/> 1~29人 B <input type="checkbox"/> 30~99人 C <input type="checkbox"/> 100~299人 D <input type="checkbox"/> 300~499人 E <input type="checkbox"/> 500~999人 F <input type="checkbox"/> 1000人以上		

2. 個人による受講の場合

ふりがな		<input type="checkbox"/> 男	生年月日	西暦	年	月	日
氏名		<input type="checkbox"/> 女	雇用形態※2	<input type="checkbox"/> 正社員	<input type="checkbox"/> 非正規雇用	<input type="checkbox"/> その他	
			経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験	<input type="checkbox"/> 経験有()	年	
住所	〒		TEL	()	-		
			FAX	()	-		
			E-mail				

※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主・営業所長・工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。

受講者基本情報

ふりがな		<input type="checkbox"/> 男	ふりがな		<input type="checkbox"/> 男	ふりがな		<input type="checkbox"/> 男	
氏名		<input type="checkbox"/> 女	氏名		<input type="checkbox"/> 女	氏名		<input type="checkbox"/> 女	
生年月日	西暦	年	月	日	生年月日	西暦	年	月	日
雇用形態※2	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他		雇用形態※2	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他		雇用形態※2	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他		
経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有()		経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有()		経験の有無	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有()		

※2 雇用形態の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

《セミナー受講の申込方法等》

- ◎申込書に、必要事項をご記入の上ご持参いただくか、FAXまたはE-mail若しくは郵便にて送付ください。
- ◎受講料は、当センターより請求書を送付いたしますので、お手元に届き次第、当センター指定口座へお振込みください。
なお、振込み手数料は、ご負担をお願いします。※受講料納入は、セミナー開始7日前までをお願いします。直前(開講前7日以内)の取消しの場合は受講料を負担していただくことになります。

《当機構の保有個人情報保護方針、利用目的》

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

(お問い合わせ及び受講申込先)

ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当 〒915-0853 福井県越前市行松町25-10
TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013 E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp

機構処理欄

受付番号:	申込書受理:	確認書作成:	確認書FAX:	予定表入力:	システム入力:
-------	--------	--------	---------	--------	---------

能力開発セミナー受講者変更・キャンセル届

FAX(0778-23-1013)またはE-mail若しくは郵送でお申し込みください。

福井職業能力開発促進センター所長 殿

西暦 年 月 日

能力開発セミナーの受講申込について、下記のとおり受講者変更・キャンセルをします。

記入者情報 (受講区分)			
1.会社指示による受講の場合			
事業所等名		申込担当者	【所属部署・役職】
TEL	() -		【氏名】
FAX	() -		
2.個人による受講の場合			
ふりがな		TEL	() -
氏名		FAX	() -

変更・キャンセル内容 (同じ項目は「同上」または「/」を記入してください)								
コース 番号	実施日 (初日) 月/日	受講申込者		該当に☑ 受講者変更は 右欄も記入	変更後受講者			経験の有無
		ふりがな	氏名		ふりがな	生年月日 性別	雇用形態	
1	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
2	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
3	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
4	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)
5	/			<input type="checkbox"/> 受講者変更 <input type="checkbox"/> キャンセル ※受講料振込 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 済		西暦 年 月 日 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他(自営業等)	<input type="checkbox"/> 未経験 <input type="checkbox"/> 経験有 (年)

※お申込みのキャンセルは、受講予定コースの開催日の1週間(7日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までにご連絡ください。それ以降のキャンセルやご連絡がない場合につきましては、キャンセル料として受講料を全額ご負担していただきます(ただし、当センターの都合によりやむを得ず中止した場合を除く)。
 ※受講者変更・キャンセルについては、電話にて連絡後、この届をFAXまたはE-mail若しくは郵便にて送付していただきますようお願いいたします。

《当機構の保有個人情報保護方針、利用目的》

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

(お問い合わせ及び受講申込先)			
ポリテクセンター福井 訓練課 能力開発セミナー担当		〒915-0853 福井県越前市行松町25-10	
TEL 0778-23-1011 FAX 0778-23-1013		E-mail fukui-poly03@jeed.go.jp	

機構処理欄

受付番号：	届出書受理：	確認書作成：	確認書FAX：	予定表入力：	システム入力：
-------	--------	--------	---------	--------	---------

周辺地図と交通機関のご案内



- 所在地 〒915-0853 越前市行松町25-10
- 代表電話 TEL.0778-23-1011 FAX.0778-23-1013
- 受付時間 平日(土日祝日・年末年始を除く) 8:45 ~ 17:00

交通手段

- 鉄道 ハピライン「王子保」駅下車▶徒歩約20分
- バス ハピライン「武生」駅または「王子保」駅より
 - 1.福井鉄道バス(1日上下各3~5便)「ポリテクセンター福井前」下車すぐ
 - 2.越前市民バス(月・木曜のみ2往復)「ポリテクセンター」下車すぐ
- タクシー ハピライン「武生」駅よりタクシー約10分
- 自動車 国道365号線「行松」交差点すぐ

1. 福井方面より来所の場合

国道8号線「向新保」交差点をすぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を左に曲がる

2. 敦賀方面より来所の場合

国道8号線「四郎丸」交差点をすぎ、高架を登ったところの側道を降り、「行松」交差点を右に曲がる

ポリテクセンター福井 (福井職業能力開発促進センター)

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福井支部
福井職業能力開発促進センター

〒915-0853 越前市行松町25-10
TEL.0778-23-1011 FAX.0778-23-1013
ホームページ <http://www.3jeed.go.jp/fukui/poly/>

ポリテクセンター福井

